



### <経営理念>

- 一、缶パーツとその関連技術を通じて、缶の社会貢献を全面的に支援しよう
- 一、一人一人の持つすべての能力を、共にベストの形で花開かせよう
- 一、現場で現物を見て現実を把握し、原理原則にのっとって対処しよう
- 一、お客様と我々自身に還元するために、一切のムリ・ムダ・ムラを無くして最大の利益を追求しよう
- 一、国内外を問わず、自らの可能性を追求し、仕事を通じて社会に貢献しよう

4月迄業績	計画	実績	差異	%	昨年比	%	12月迄成り行き	昨年度実績
売上	161,069	164,800	3,731	102.3%	11,174	107.3%	492,278万円	479,407万円
営業利益	9,376	11,352	1,976	121.1%	-2,244	83.5%	25,045(5.09%)	34,529(7.20%)

いつもお疲れさまです。5月も最終週となり、雨も目立ってきましたね。梅雨入りも間近かもしれません。来月以降、社内報の形式をより読みやすい形へ見直していきます。その為、簡易版でお伝えします。

### 【4月度の業績】

4月は特需の影響もあり、全社売上 4 億 7,888 万円(計画比+6.5%)と過去最高を記録しました。

### 【主なトピック】

- ・缶パーツが大きく伸び、EOE の落ち込みを吸収して全社計画クリアしました。
- ・クレームは全社 5 件と多発傾向。踏ん張りどころです。
- ・納期遅れはゼロ継続。稼働率は千葉、大阪ともに概ね順調に推移しています。
- ・P キャンプ新ライン、東西ともにスケジュール通り進捗しています。

### 【P・Sヒロハマ勝央工場 第三期工事】

5月27日、P・Sヒロハマ勝央工場の第三期工事に伴う、起工式に参列してきました。当日は雨天だったのですが、お祓いをしていただいた勝間田神社の宮司様に、「雨も、また天からの恵みです」と教えていただきました。工事にかかる建設会社様、勝央工場メンバー、ヒロハマを含む関わる全ての方の安全祈願とともに、滞りなく無事に終わることを祈ります。今年度の重要なプロジェクトがいよいよ動き出します。

### 【共有事項】

- ・災害時伝言ダイヤル 171 に代わる皆さんが利用しやすい安否確認サービス導入を検討中です。本格導入前に試験的に体験できる期間がありますので、体験利用を一部の方へ要請させていただきます。その際は、ご協力をお願いいたします。
- ・大阪営業所の営業担当募集を6月初旬から doda で掲載予定です。早期採用、戦力化に努めます。

5月28日 廣瀨 庄一郎

### <「失敗学」から学ぶ>(20)

#### 【(9)ミスや失敗を評価につなげるための10のマインド】

##### 1) 「失敗はあるもの」と考える

計画を立てるとき、私たちはつい、「全部うまくいく」ことを描いてしまします。

もちろん、一発でうまくいくように目指すことは大切ですが、「失敗は起こるもの」だということを忘れてはいけません。

「失敗は起こるもの。だからこそ、どう対策を立てるのか」が私たちの仕事の基本です。

##### 2) 「しておしまい」では終わらせない

ミスや失敗は、そこから何かを学び、考え、工夫することで、成長や成功につながっていくものです。ですから、ミスや失敗を起こしてしまったら、ごまかさず、ミスや失敗はそれと潔く認めたらうで、「そこから、何かを学んでやる!」という心意気で接してください。

##### 3) ミスや失敗の原因を「うっかり」に求めない

人間、誰も「うっかり」することはあります。しかし、たとえその失敗やミスに、「うっかり」が絡んでいたとしても、そのせいだけにしてはいけません。「注意力のムラ」は、人間ならではの特性です。

ですから、「注意力にはムラがあり、ときにうっかりもするけど、それでもミスや失敗をしない仕組みをつくらう」と考える必要があるのです。

##### 4) 他人の仕組みを何も考えずにコピーしない

他人が自分の失敗やミスに対して作った仕組みは、優れた仕組みならば、それを模倣して独自にアレンジするのはいいですが、何も考えずに、そのままコピーするのはやめてください。ミスや失敗から成功するためのコツは、「自分の頭で考えること」です。

##### 5) 「まだ気付いていないだけ」と考える

ミスや失敗をしてしまうと「ああ、自分ってダメだなあ」と考えたくなくなってしまいます。しかし、この思考はご法度。

「失敗やミスの先にある成功に、まだたどりついていないだけ」と考えてください。自分を責めたり諦めたりという精神的解決は、役に立たないだけでなく、何の成功も評価ももたらしません。「気を付けよう」「しっかりしよう」と決心すると同様に、意味がないのです。

##### 6) 失敗・ミス対策に、コストをかけすぎない

いかに素晴らしい仕組みでも、それが高価すぎると本末転倒と言わざるを得ません。ここでいう「高価」とは、金銭的価値だけでなく、その仕組みを実践するための自分の労力も含めます。

何のための対策なのか、という視点は、つねに見失わないようにしましょう。

##### 7) 繰り返してもいい失敗もある

効果がありそうな対策がなく、コスト面のデメリットが大きすぎる対策しかないのであれば、ミスや失敗をしやすいとわかっていても、それが致命的なものでなければ、放置するしかないケースもあります。

5月28日 廣瀨 泰久